事務事業評価シート(平成26年度実績分)																	
(1)	事務事	≇業の名称・位置づけ		白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)													
事務	事業コード				担当課	担当係名				所属長(課長等)名				担当係長名			
	01/10/	北治敕	水道整備事業						上水道工務係				小野	耕一		山田 隆	
31424		小 担笠		一次評価年月日	平成 2	27	年	2	月 27 日 連絡			連絡	先〔内線)	2168			
			会計区分						事業名(歳出予算見積書)								
事務		ナる位置づけ ト・事業コード・事業名)	」 一般 ☑			特別	9122	配水設值	配水設備改良事業費								
務事業実施				一般	V	特別	9128	有形固定	頁形固定資産購入費								
実				 章	ード選択)	3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり										

1節

4項

2目

(終了予定)

3ヶ年実施計画 □

地域基盤整備

上水道事業の推進

年度

施設等の計画的な維持・更新

主要業務報告

開始時期不明

その他

 \checkmark

終期設定なし

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために)・・・・・この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

上水道給水家庭

事務期間

位

②目的(意図)(どんな状態にしたいか)・・・・・この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

節

項〔基本施策〕

目〔主な施策〕

(開始)

(コード選択)

(コード選択)

(コード選択)

年度 ~

第五次行財政改革大綱

安全で安心な水道水を安定的に提供する

第五次総合計画前期基本計画の

施策体系における位置づけ

関連する計画等への位置づけ

③手段(事業内容)(どうやって)・・・・・上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 耐震性を考慮した水道本館の布設替、新設を行う
- 2 老朽化した水道施設、機器を計画的に更新する

(3) 活動指標の設定と推移・・・・・(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。〔Do1〕

		▽ △	単位	実終	責値	計画	画値	最終目標年度		
		区分	単位	25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
		水道本管の布設替、新設	m	366	427	1,090	0.39		1,090	
1	説明	老朽化した水道本管の布設替、配水量増加に対応した水道本管布設替 延長	算出方法・計算式・目標 値設定の考え方等	単年度水道	本管布設替	延長				
	指標名								0	
2	説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等		-					

(4) 成果指標の設定と推移・・・・・(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。〔Do2〕

			\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	実統	責値	計画		最終目標年度						
		区分	単位	25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)					
1	指標名	石綿管距離	m	976	976	976	1.00		976					
	説明	石綿管を耐震水道管に布設替した延長	算出方法・計算式・目標 値設定の考え方等	水道統計値より、布設替により減少した石綿管距離を差し引く										
(3)	指標名								0					
2	説明		算出方法・計算式・目標 値設定の考え方等											

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]									費の算	定方法	去	V	決算	事•予	算書等	等に記	記載の数字		į.	安分計算によ	る算定
							ı										平成24年度 決 算	平成2	25年度 算	平成26年度 決 算	平成27年度 見込み
〇総事業費(コスト概算)	=1)-	+2													(-	千円)	79,491		73,508	38,807	117,671
対前年比																%			92.5	52.8	303.2
A) その他の財源(国庫支出金	A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)													0	0		0	9,512			
B)一般財源(税金)																	79,491		73,508	38,807	108,159
①事業費															(-	千円)	76,234	69,363		33,782	112,760
対前年比																%			91	48.7	333.8
②人件費の概算															(-	千円)	3,257 4, ⁻		4,145	5,025	4,911
対前年比																%			127.2	121.2	97.7
	課 長 課長補佐 係 長 一般職員											泇	辺	Eベ人	数		年間人件費	年間人件費		年間人件費	年間人件費
	H25 H26 H27																				
町職員(正規職員)	町職員(正規職員) 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00				0 0.16 0.33		0.33	0.49	0.41	0.41	0.65	0.74	0.74		3,257		4,145	5,025	4,911		
臨時職員		なび人作 費計算		章出は別 ト)	リシート	で計算	「となっ	ています	す。	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0	0		0	0

指

(6) 項目別評価〔Check〕 視点 項目別評価 判定 評価結果 A 増加傾向にある 1. 事業に対する町民 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください B 変化していない Α のニーズに変化はあり ますか C 減少傾向にある D かなり減少している 整備不足で、水道水を供給できない場合の苦情 2. 国・県・民間との役 A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 割分担から、町が事業 Α を実施する必要があり C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 必要性がない ますか A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合、その具体的な内容をお書きください 3. 対象(受益者)の設 Α 定は妥当ですか B 対象の変更の余地がある A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合、その具体的な内容をお書きください 4.目的(意図)の設定 Α は妥当ですか B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある ── C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください A 期待したとおりの成果があった |5. 期待された成果は B 概ね期待したとおりの成果があった 得られましたか В (成果指標の目標値へ C 期待したほどの成果が得られなかった の達成度) D 成果が少なく今後も向上する見込みがない A すでに実施している A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください |6. 連携可能な事務事 業はありますか Α B 今後は可能性がある (町以外の取り組みも 含めて) C 今後も可能性はない 効 率 C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください A 余地なし 7. 成果を下げずにコス B 当面は余地なし В |ト(事業費・人件費)を 削減できますか C 一部余地あり D かなり余地あり C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし 8. 受益者負担は適切 В ですか C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり ★ A·Bの場合、その具体的な内容をお書きください。 A すでに実施している B 可能 そ 9. 民間企業・住民団 体との協働の可能性は ありますか C 困難 D 検討中 (7) 改革改善〔Action〕 今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) 口を一つチェックしてください。 イ. 見直しのうえで継続する ア. 現状のまま継続する ウ. 終期設定 ロ エ. 廃止 口 オ. 休止 〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください) (ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください) a 重点化する(コストを集中的に投入する等) 時期(年度) b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える) c 効率化を図る(コストを下げる) d 縮小する(簡素化する) e その他(別事務事業に統合する等) 事業の方向性の具体化 **改革改善案**(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。) 27年度予算見積書への反映 ☑ あり □ なし 〔反映内容〕 水質を考慮し耐震性を有した材料(配水用ポリエチレン管、ダクタイル鋳鉄管DCIP-GX内面粉体塗装管)を ||採用し、布設替新設工事に使用する。 |布設替工事、新設工事、テレメータ更新工事 ┣テレメータの更新を3年間で実施する。

 改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)
 27年度予算見積書への反映
 ② あり □ なし

 水質を考慮し耐震性を有した材料(配水用市"リエチレン管、ダウタイル鋳鉄管DCIP-GX内面粉体塗装管)を 採用し、布設替新設工事に使用する。 テレメータの更新を3年間で実施する。
 (反映内容)

 (8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)
 上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック

 (評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)
 上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック

 重要度の高い事業を優先し、アセットマネジメントにより更新計画を策定する。
 □ A. 貢献度 大 □ D. 上位施策なし

 「今後の方向性 □を一つチェックしてください。)
 □ ア. 現状維持 □ イ. 見直しのうえで継続する □ ウ. 終期設定 □ エ. 廃止 □ オ. 休止

 「本. 株」

 「本. 株」